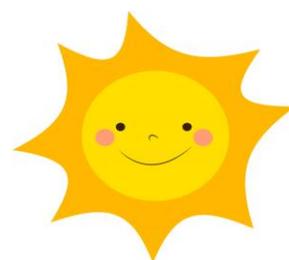


2018年度（一財）再エネ協同基金



助成金制度のご案内

再エネ協同基金は再エネふれんずのエコを応援します！

再生可能エネルギーや省エネルギー機器の導入費用の一部を助成します。

《助成金制度の対象機器要件・助成金額》

助成項目	機器要件	助成金額	助成総額
太陽熱利活用 太陽熱温水器の導入 	太陽熱を集めて 利用する太陽熱温水器または不凍液等を強制循環する太陽熱集熱器と蓄熱槽から構成され、給湯や空調に利用するソーラーシステムまたはこれに類するシステムであること。（一財）ベターリビングの優良住宅部品の太陽熱利用システムの認定を受けた設備であること。	強制循環型 50,000円	300,000円
木質資源利活用 薪ストーブの導入 ペレットストーブの導入	薪ストーブであること、また、木質ペレットを燃料として使用する設計及び仕様の暖房機（ペレットボイラーを含む）※本体価格が10万円以上のものに限る。	50,000円 	300,000円
太陽光・省エネルギー活用 ①太陽光(自家消費)発電設備の導入 ②蓄電池の導入 ③断熱窓の導入 ④製造年数2005年以前製造の冷蔵庫の買換 ※①②は同時に助成可能。	①低圧配電線と逆潮流有りで連携すること。発電出力1.5kW以上10kW未満であること。 ②住宅用太陽光発電システムと接続する住宅用定置型リチウムイオン蓄電池であること。 ③窓の改修において、複層ガラスへの交換、内窓の設置を行う工事であること。 ④省エネ基準達成率★4つ以上の冷蔵庫を購入し、2005年以前製造の冷蔵庫の廃棄、または買い替え前の冷蔵庫に対して買い替え後の冷蔵庫電力使用量が1/2以下であること。かつ、家電リサイクル料金支払確認ができること。	① ②それぞれ 10,000円/kW 上限5万円 ③ 上限50,000円 2.8㎡以上1カ所 1万円・5カ所まで ④ 5,000円   	3,000,000円
発電事業 	水力・風力・木質による小型発電機導入、または家庭用燃料電池の導入すること。導入費用（人件費を除く）の1/5の助成。	上限 50,000円	200,000円
調査・研究活動・学習活動	調査・研究活動・学習活動において地球温暖化防止につながる温室効果ガス削減に貢献する活動であること。活動費用（人件費を除く）の1/2を助成。	上限 50,000円	500,000円 



再エネ協同基金助成金制度概要 助成対象者・条件・応募方法

■ 制度の概要

- 1.当財団が指定する再生エネルギー利活用機器や省エネルギー機器（以下、対象機器と表記）を新品で導入する賛助会員（以下再エネふれんず）に対して、導入費用の一部を助成します。また、再生可能エネルギー発電事業、地球温暖化につながる温室効果ガス削減に貢献する活動に対して助成します。
- 2.助成は同一年度に1世帯、1団体につき1機種、1台、1回限りです。

■ 助成対象者

下記 1～4に該当し、対象機器を登録完了通知日以降に設置される場合

- 1.再エネふれんずであること
- 2.自ら居住する住宅(店舗兼住宅含む)に対象機器を設置しようとする方。
- 3.建売住宅供給者等から対象機器(新品に限る)付き住宅を購入し、自ら居住しようとする方。
- 4.奈良ストップ温暖化の会の環境家計簿に登録し、毎月のエネルギー使用量の入力をし、翌年にエネルギー消費量の増減が確認できること。

奈良の環境家計簿<http://www.eco.pref.nara.jp/kakeibo/>

「再エネ協同基金」グループ登録をお願いします。合言葉「再エネふれんず」



※インターネット環境のない方については環境家計簿記録用紙にて記録し、当財団まで郵送またはFAXにて送付すること。

■ 助成を受けることができる条件

- 1.助成申請書を提出し、登録完了通知日以降に対象機器の設置工事をする事。
参考：住宅新築工事の場合は、登録完了通知日以降に対象機器の設置工事をするものが対象。建売住宅で対象機器が既に設置されている場合は、登録完了通知日以降に購入契約を行うものが対象となります。
- 3.設置工事を伴わない機器の場合は、登録完了通知日以降に機器を購入すること。
- 4.助成申請書提出期限までに必要書類を添付して提出すること。

■ 募集方法

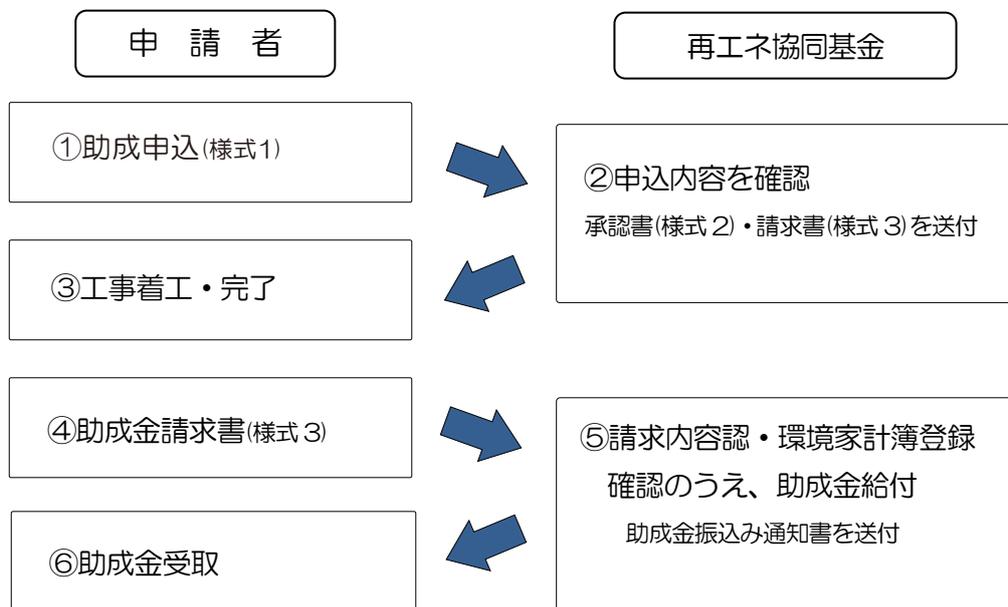
- 1.助成申請書により応募してください。（ホームページよりダウンロードしていただくか、お電話にてお問い合わせください）
- 2.募集期間は各予算額に到達するまでとなり、助成は先着順に決定します。

再工ネ協同基金助成金制度 手続きの流れ

1. 助成申込書

- 再工ネ協同基金助成金制度のご利用を希望される方は助成申請書を郵便またはFAXにて送付してください。
- 送付先は4ページの下欄の「送付先および問い合わせ先」をご覧ください。なお、申込書を持参する場合は事前にお電話にて連絡ください。
- 助成申請書を確認し、「承認書」と「助成金請求書」をお送りします。

2. 申込から補助金受取までの流れ



■ 計画変更・中止届

- 計画を変更する場合や中止する場合は当財団までお電話にて御連絡ください。なお、補助対象機器の変更や補助金の増額はできません。

《助成金交付請求書一覧》

	書 類	入 手 先	期 限 等
申 込	助成制度申請書	ホームページ または財団まで請求	2019年 1月31日（木）
請 求	助成金請求書	承認通知書に同封	2019年 3月15日（金） 必着
	助成対象設備に係る 領収書の写し	工事業者	
	設置状態を確認でき るカラー写真	申請者	
	保証書写し	申請者	
	住民票	各市町村	

*冷蔵庫の買い替えについては廃棄冷蔵庫の型番等、新しいものと比較してCO₂削減が証明できるものを添付してください。

*調査・研究活動・学習活動については申込・請求に必要な資料が内容により異なります。申請時にお問合せください。

～私たちも応援しています～

おひさまエナジーステーション株式会社、エネサーブ株式会社、カジノン株式会社
株式会社CWS、株式会社コープエナジーなら、株式会社関西丸和ロジスティクス
株式会社奈良コープ産業、株式会社南都銀行、株式会社ハートフルコープなら
株式会社ハートフルコープよしの、市民生活協同組合ならコープ
社会福祉法人 協同福祉会、大和エネルギー株式会社、東吉野水力発電株式会社
特定非営利活動法人 うだ夢創の里、奈良県生活協同組合連合会
特定非営利活動法人 サークルおてんとさん
備前グリーンエネルギー株式会社

[送付先およびお問い合わせ先]

一般財団法人 再エネ協同基金

〒630-8503

奈良県奈良市恋の窪1丁目2番2号

TEL：0742-33-9528

FAX：0742-88-6170

HP:<http://www.naracoop.or.jp/saiene/>

